



## 平成30年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年1月12日

上場会社名 株式会社 I D O M 上場取引所 東  
 コード番号 7599 URL https://221616.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 羽鳥 由宇介  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務・IRチームリーダー (氏名) 松本 雅之 TEL 03(5208)5503  
 四半期報告書提出予定日 平成30年1月12日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年2月期第3四半期の連結業績（平成29年3月1日～平成29年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第3四半期	204,338	7.0	5,204	29.4	4,481	14.5	2,749	25.5
29年2月期第3四半期	191,033	25.6	4,022	△39.1	3,913	△42.9	2,190	△48.1

(注) 包括利益 30年2月期第3四半期 2,356百万円 (△0.8%) 29年2月期第3四半期 2,376百万円 (△44.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第3四半期	27.11	-
29年2月期第3四半期	21.60	-

(注) 29年2月期第3四半期及び30年2月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式がないため、記載しておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年2月期第3四半期	126,412	40,976	31.9	397.21
29年2月期	114,047	39,581	33.9	381.05

(参考) 自己資本 30年2月期第3四半期 40,279百万円 29年2月期 38,641百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	-	6.00	-	6.00	12.00
30年2月期	-	3.50	-	-	-
30年2月期(予想)	-	-	-	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年2月期の連結業績予想（平成29年3月1日～平成30年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	259,500	3.2	5,500	22.3	4,900	17.8	2,800	24.6	27.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー 社 （社名） 、除外 ー 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年2月期3Q	106,888,000株	29年2月期	106,888,000株
② 期末自己株式数	30年2月期3Q	5,480,470株	29年2月期	5,480,350株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年2月期3Q	101,407,608株	29年2月期3Q	101,407,672株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実績の業績等は様々な要因により上記業績予想とは異なることがあります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成29年3月1日～平成29年11月30日)における全直営店の小売台数は、93,114台と前年同期比32.5%増となりました。「ガリバーアウトレット」や外車中心の「LIBERALA(リベラーラ)」などのチャンネルが新規出店したことと、従来は買取を中心としていた「ガリバー」が小売へ注力したことが寄与しました。

販売費及び一般管理費は、新規出店に伴う店舗運営費用などが増加しました。

平成29年3月15日開示の「シンジケートローン契約締結のお知らせ」に記載するシンジケートローン締結に伴い、アレンジャーである金融機関に対しアレンジメントフィーを支払い、当該費用は一括して営業外費用・支払利息に計上しました。

豪州事業は、西オーストラリア地域における新車市場が前年同期を下回り推移してきたことを受け減益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の実績は、売上高204,338百万円(前年同期比7.0%増)、営業利益5,204百万円(前年同期比29.4%増)、経常利益4,481百万円(前年同期比14.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益2,749百万円(前年同期比25.5%増)となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりです。

#### ①日本

売上高169,871百万円(前年同期7.7%増)、セグメント利益(営業利益)5,935百万円(前年同期比36.7%増)となりました。小売台数の増加に伴い増収増益となりました。

#### ②豪州

売上高33,014百万円(前年同期3.3%増)、セグメント損失(営業損失)473百万円(前年同期は47百万円のセグメント損失)となりました。西オーストラリア地域における新車市場が前年同期を下回り推移してきたことを受け減益となりました。売上高は第2四半期以降、四半期(3ヶ月)推移で前年同期比増加に転じました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### [資産の部]

当第3四半期連結会計期間末の資産の部合計は、126,412百万円(前期末比10.8%増)となりました。

流動資産は、現金及び預金が増加(前期末比10,505百万円増)したことなどにより、75,839百万円(前期末比18.9%増)となりました。

固定資産は、のれんが減少(前期末比526百万円減)、建設仮勘定が減少(前期末比402百万円減)した一方、建物及び構築物が増加(前期末比1,137百万円増)したことなどにより、50,573百万円(前期末比0.6%増)となりました。

#### [負債の部]

当第3四半期連結会計期間末の負債の部合計は、85,435百万円(前期末比14.7%増)となりました。

流動負債は、短期借入金が増加(前期末比2,135百万円増)したことなどにより、28,671百万円(前期末比2.8%増)となりました。

固定負債は、長期借入金が増加(前期末比11,905百万円増)したことなどにより、56,764百万円(前期末比26.2%増)となりました。

#### [純資産の部]

当第3四半期連結会計期間末の純資産の部合計は、利益剰余金が増加(前期末比1,786百万円増)したことなどにより、40,976百万円(前期末比3.5%増)となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月期の連結業績予想は、平成29年4月13日に公表しました「平成29年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載した数値から修正はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はございません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はございません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計上の見積りの変更

保証付小売車両の修繕による損失に備えるため、保証期間に係る保証見積り額を過去の実績に基づき計上しておりましたが、修繕費及び保証継続期間の過去実績等に基づき、より精緻な見積りが可能となったため、見積りの変更を行いました。

この結果、従来の方と比べて、当第3四半期連結累計期間の売上原価が350百万円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ同額増加しております。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

この適用指針の適用による影響はありません。

(役員退職慰労引当金の廃止)

当社は、平成29年5月30日開催の第23回定時株主総会において、役員退職慰労金制度の廃止に伴う打切り支給を決議しております。

これに伴い、当社の「役員退職慰労引当金」の金額を取り崩し、打切りの支給額の未払い分191百万円を長期未払金として固定負債の「その他」に含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,337	24,842
受取手形及び売掛金	4,655	4,863
商品	41,333	41,702
繰延税金資産	785	1,061
その他	2,717	3,416
貸倒引当金	△64	△47
流動資産合計	63,765	75,839
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	29,766	32,017
減価償却累計額	△10,134	△11,248
建物及び構築物(純額)	19,632	20,768
車両運搬具	312	123
減価償却累計額	△100	△67
車両運搬具(純額)	212	56
工具、器具及び備品	4,097	4,313
減価償却累計額	△3,088	△3,337
工具、器具及び備品(純額)	1,009	975
土地	218	218
建設仮勘定	961	559
有形固定資産合計	22,033	22,578
無形固定資産		
ソフトウェア	3,201	3,152
のれん	9,687	9,161
その他	4,024	3,798
無形固定資産合計	16,914	16,112
投資その他の資産		
投資有価証券	40	37
関係会社株式	247	250
長期貸付金	229	223
敷金及び保証金	5,033	5,283
建設協力金	5,214	5,377
繰延税金資産	361	396
その他	533	713
貸倒引当金	△325	△402
投資その他の資産合計	11,334	11,881
固定資産合計	50,281	50,573
資産合計	114,047	126,412

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	12,317	12,551
短期借入金	3,408	1,273
1年内返済予定の長期借入金	-	19
未払金	3,885	3,080
未払法人税等	679	1,524
前受金	4,228	3,951
預り金	383	222
賞与引当金	651	179
商品保証引当金	1,149	928
その他の引当金	175	238
その他	2,602	4,701
流動負債合計	29,483	28,671
固定負債		
長期借入金	40,774	52,680
長期預り保証金	529	489
役員退職慰労引当金	188	-
資産除去債務	1,866	1,965
繰延税金負債	1,127	1,043
その他の引当金	425	394
その他	70	191
固定負債合計	44,983	56,764
負債合計	74,466	85,435
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,157	4,157
資本剰余金	4,032	4,032
利益剰余金	33,821	35,606
自己株式	△3,947	△3,947
株主資本合計	38,063	39,848
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	578	431
その他の包括利益累計額合計	578	431
新株予約権	5	7
非支配株主持分	934	689
純資産合計	39,581	40,976
負債純資産合計	114,047	126,412

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
売上高	191,033	204,338
売上原価	145,223	155,485
売上総利益	45,810	48,852
販売費及び一般管理費	41,787	43,648
営業利益	4,022	5,204
営業外収益		
受取利息	38	38
貸倒引当金戻入額	0	—
受取損害賠償金	36	7
為替差益	168	—
その他	76	23
営業外収益合計	319	70
営業外費用		
支払利息	350	570
為替差損	—	76
持分法による投資損失	—	91
その他	78	55
営業外費用合計	429	793
経常利益	3,913	4,481
特別利益		
固定資産売却益	11	0
特別利益合計	11	0
特別損失		
固定資産除却損	203	87
貸倒引当金繰入額	56	76
役員退職慰労金	110	—
特別退職金	—	41
その他	0	33
特別損失合計	370	239
税金等調整前四半期純利益	3,554	4,242
法人税、住民税及び事業税	1,823	2,100
法人税等調整額	△316	△376
法人税等合計	1,506	1,724
四半期純利益	2,047	2,517
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△142	△231
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,190	2,749



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年11月30日)
四半期純利益	2,047	2,517
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	329	△177
持分法適用会社に対する持分相当額	-	16
その他の包括利益合計	329	△161
四半期包括利益	2,376	2,356
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,485	2,601
非支配株主に係る四半期包括利益	△108	△244

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はございません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はございません。

(重要な後発事象)

該当事項はございません。